



あなたの今日と明日を支える(社)神奈川健生 「月報」平成24年7月号

平成24年7月17日 発行(通160号)
一般社団法人
神奈川健康生きがづくりアドバイザー協議会
略称:(社)神奈川健生

今月の話題

活用しあう事とは ～長年の経験から～

相鉄沿線ネット 三浦 紀子



私は、健生のアドバイザーとしての経験は浅いのですが、72年の人生の半分以上の年月をボランティア活動一筋に続けてまいりました。

！！30歳の時より普通の主婦が大変身！！

あの時幼子だった我が子は、現在40代になりまして、彼等の姿を見て、長くボランティア活動を続けて来た時の事が走馬灯の如く思い出されます。

活動を続けて来た中で、沢山の困難もありました。くじけそうになっては、思い直しては、踏みとどまり頑張れたのは、家族はもちろん多くの方の支えがあっての事と思っております。素晴らしい経験をさせて頂きました。

特に役所(行政)関係では、青少年の健全育成のための育成会会長でしたが、他の協議会{連合自治会、社協、体指、青指、その他沢山}や、市、区の中心の事業の実行委員会の役職に従事する仕組みでしたので、大先輩との関わりを重視し、自分の立場と役割を考えて活動する事が大事でした。区長さんはじめ、各協議会の会長さん、そして行政の係りの方が、活動しやすい状況に導いて下さいましたので、他の全ての役職でも**活用して頂いて**という実感がありましたし、達成感がありました。育成会では、地区からの代表が毎年交代しますが何百人の方との出会いがありました。

他の協議会でも多く方との出会いがありました。また、PTAの会長の時にも、多くの方々との出会いがありました。区の賀詞交換会では、かつて活動を共にした、懐かしい方々がお声をかけて下さり、幸せを感じております。

多くの皆様と活動を共にする上で、**活用される事と、活用させて頂く事は、同じ志の方に好かれる事が大事な要素であり、努力が必要**と思います。

ボランティア活動で経験してきた事のプラスの部分**を活用**して頂いていると感じますのは、一つの役目を終えた時、思いやりのある反応や皆様の喜びが伝わってきた時です。

現在、健生で、いくつかの事業の担当に携わっている中で、進めていこうとしている方向をすばやくキャッチして、足となり手となって助けて下さる方々と互いにプラス面を**活用**しあう事ができておまして、感謝しております。本当に素晴らしい仲間です。

先輩ADと新人ADが溶け込んで絆を深め、学ぶべき点は学び、**活用**し合い、バランスを保って取り組んでいけたら素晴らしい事です。

神奈川健康生きがづくりアドバイザーとして、長年続けてきた活動でのプラス面を生かし、**活用しあえる仲間**と頑張っていきたいと思っております。

以上

新規3事業登録者募集中

神奈川健生の新事業として①「福祉有償移動サービス」、②「障害者ガイドボランティア」、「自分史作りお手伝い」の3事業参加登録者を募集中です。詳細は添付案内資料をご覧ください。当面神奈川健生が取り組む①は横浜市と川崎市が対象*、②は横浜市独自の事業です。*このサービスを行うNPO法人は県内各地で活動しています。

理事会からのお知らせ

平成 24 年度 第 4 回 (24 年 7 月) 定例理事会議事録

日時・場所： 平成 24 年 7 月 9 (月) 18 : 10 ~ 20 : 30 県民センター705 号室
出席者： 井口、内海(朗)、大橋、大熊、梶田、小泉、小杉、境、清水(昭)、清水(国)、杉山、高橋、竹内、種田、富岡、奈良部、二瓶、茂木、山崎、田原、吉田(隆)
欠席者： 三浦
司 会： 杉山副会長

会長挨拶、井口会長

1. 新規事業について

(1) 3 事業の説明会を実施、多くの方が参加された。既に研修会や登録の申し込みもいただいている。今後、順調に育っていただけるよう会員の皆様のご協力をお願いしたい。

(2) 横浜市市民後見人養成研修説明会

市報 7 月号やチラシなどで情報が発信されており、同一内容で 3 回開催される。対象地区の会員は積極的にチャレンジしてほしい。

2. 企業と NPO のパートナーシップミーティング (6/14)

神奈川県が地域の様々な課題の解決に向け、企業と NPO を仲介、調整役になって互いのマッチングの機会を提供するもので NPO の経営基盤の安定と企業の CSR 経営戦略をつなごうとしており、大変興味深い。

3. 川崎市教育委員会訪問 (6/14 大橋副会長と同行)

朝日新聞掲載記事 (6/6) に関連して講師活動や協働をもくろんで PR 訪問。

市教委管轄で市内に 13 館のプラザがあり、生きがい探しや地域デビュー応援講座などを年間数回開催している模様。AD 活動と関係深く他地区でも調査して活用の可能性を探ってほしい。

議 事 概 要

1. 理事役割分担 (添付資料 1)

・井口会長から 6 月理事会資料について 4 箇所の修正説明があり、最終版として確定した。

2. (社)神奈川健生のご案内、パンフ 2 種改定について

・小杉理事より改定が完了し、7 月 1 日付 HP に掲載済であるとの報告があった。

修正希望があれば適宜まとめて四半期に一回ぐらいで改定するので申し出て欲しい。

3. 地域活動支援費支払い方法変更の件 (添付資料 2)

・二瓶理事より従来支援費から 1 万円差し引いた額を 5 月に、1 万円を 9 月に支払っていたが、7 月 1 回で全額支払うように変更する旨説明があり了承された。

4. 2030 年超高齢未来勉強会平成 24 年度計画について (添付資料 3)

・吉田隆幸監事から 24 年度は東大、行政、民間企業などの動きをウッチしながら、活動研究プロジェクトを創設し、40 代の高齢期に備えたライフプラン研究、地域相談ストップサービス活動研究などのテーマに取り組む。9 月より分科会で具体的に活動を開始するので、是非参加してほしい。

連 絡 ・ 報 告 事 項

1. 健生クラブ (添付資料 4) : 富岡主担当理事

・8 月 24 日(金)特別企画「横浜夜景クルーズ」現在 39 名の申し込み状況。まだ空きがあるので募集中。

・Q : 土日の活動について、各地区ネットでの反応はどうか。

A : 北ネットでは 1 名、参加してもいいという人があったが、全体としては積極的な意見はなかった。

出てこれない人へのアプローチは地区ネットで進めるのが基本だが、健生クラブで検討されている土日の活動で新たな参加者を呼び起こせることを期待したい。

→健生クラブとしても、土日の活動を検討したいというメンバーがいて支援するのは可能だが、現在の活動に単に上乘せするのは難しい。運営委員会で対応を検討する。

・開催場所について、担当エリアを超えた活動はしづらかったが、自由に場所を選んで活動したい。

→エリア制をとっているのではないが、徐々に縄張り意識をなくしていきけるよう働きかけたい。

2. 地区ネット活動 (添付資料 5) : 奈良部主担当理事

- ・定例会の場でできるだけ多くの方が話をする機会をつくろうと、一人数分で話してもらおうという対応を、半数以上の地区ネットで行っていて、定例会の活性化につなげている。
3. 新規活動・事業委員会（添付資料6）：大橋担当理事
- ・社会貢献活動、成年後見制度に関する意見交換会を6月7日に開催。市民後見人センターを立ち上げるべきなどの意見が出たが、今後社会貢献部会で方向性を検討していく。
 - ・ビジョン検討部会について竹内担当理事から報告があった。収益新規3事業の説明会開催(6月25日)。
「福祉有償移動サービス事業」(略称FSI事業)、「横浜市障害者がいどボランティア」(同YGV事業)、「自分史作りお手伝い」(同MHS事業)のどの事業もまずは登録をすることから始まる。特に自分史作りは得意分野の組み合わせでチームを組成して対応するので、是非応募してほしいと依頼があった。
4. 講師活動（添付資料7）：境担当理事
- ・25年度養成講座の日程計画の説明があった。4月7日～5月5日の8回。12日、資格審査試験。
 - ・会場の確保と受講人数確保は大変苦慮しているところ。健生の質量確保の重要な活動であるので、受講者募集、講師募集、チラシ配布等地区ネット、健生クラブの協力をお願いする。
 - ・養成講座説明会の開催を検討したらどうか。
→新入ADの活躍の場の提供という観点からも、チラシの内容の見直し、配布方法等も含め8月13日の事務局会議で検討したい。
5. 神奈川の旧街道を歩く会（添付資料8）：富岡担当理事
- ・「健街道」鎌倉街道下道5回目、7月28日（土）を予定。
6. ノルディックウォーキング：梶田担当理事
- ・7月15日（日）都筑の緑道deノルディックウォーキングを開催。既に91名の申し込みがあるが希望者はまだ受け付けるので申し込んでほしい。
 - ・10月21日22日、一泊研修会を予定。別途案内するので応募してください。
7. 研修事業：山崎担当理事
- ・7月4日から業務開始、問題なし。
8. サークル活動（添付資料9）：清水担当理事
- ・健生グリーンゴルフ会（添付資料10）会員でなくてもAD、家族等応募して欲しい。
 - ・8月26日（日）健生入会説明会でサークル活動オリエンテーション（現在7、8サークルが予定）。
 - ・11月6日（火）サークル代表者交流会を予定。活性化のための検討を予定。
9. 女性交流会（添付資料11）：小泉担当理事より8月26日の交流会の説明があった。
10. 財団情報（添付資料12）：大熊理事より別紙内容の説明があった。
- ・健康生きがい学会第3回要項決定、10月20日21日、長崎。全国大会は1、2月に福島で検討中。
11. 事務局報告：大熊事務局長（添付資料12）、種田（添付資料13）（添付資料14）
- ・（添付資料13）で8月行事予定を説明。修正、追加はメールで種田宛連絡するよう依頼。
 - ・（添付資料14）県民センター会議室の予約時の注意事項（3月理事会内容）の徹底を依頼。
特に毎月1日5時に予約を取る場合には、使用するアドレス（利用者ナンバー）に関わらず、前もって事務局種田宛、必ず連絡をすること。
- 12 追加報告（添付資料追加）
- ・相鉄地区ネット清水理事から行政との協働事業取組について旭区役所との取り組みのアプローチを説明。その活動を踏まえ、瀬谷区、泉区とも担当を決めて取組中。
 - ・地区ネットで行政との関わりを進める上で、優れた事例として参考にしてほしい。（井口会長）
- 13 その他
- ・小泉理事からとまり木サロンの予定について報告があった。
11月25日（日）17:00～19:00、パセラリゾーツ横浜関内

以上
(文責：大熊、記録：種田)

24年度第4回定例理事会は24年8月13日（月）18時10分～ 705号室

事業活動のお知らせ

1)平成24年7月度 <かながわ健生クラブからのお知らせ> H24.6.29 富岡 秀二

【24/8月度・活動のご案内】 ~皆さまのご参加をお待ちしております~

詳細は健生クラブのホームページ <http://kanagawa-kensei-club.jimdo.com> からご覧下さい

以上

開催日	8月24日(金)			
テーマ	木・火・金 曜会 真夏の夜の特別企画 “横浜夜景クルーズ 工場夜景とみなとみらいクルーズ“		通常月の定例活動 (木・火・金 曜会) は共に休会です。	江戸百景休会
集合場合 /集合時間	ポートサービス 山下公園棧橋(氷川丸となり) 地下鉄・みなとみらい線 元町中華 街駅4番出口から徒歩約10分 集合時間18:30(雨天決行)			
担当地区	運営委員会事務局			
連絡先	富岡 秀二 090-4716-2387			
*参加希望される方は上記の連絡先担当者に10日前までにお電話下さい				

2)「健街道」鎌倉街道下道 第5回(三ツ沢上町~上大岡)

実施日:平成24年7月28日(土)9時00分集合

集合場所:横浜市営地下鉄ブルーライン・三ツ沢上町駅改札前

- ・参加費:500円
- ・参加人員予定数:50名
- ・申込先:富岡秀二 e-mail:kenkaidou_tomioka@yahoo.co.jp
TEL/FAX(045-904-0230)(090-9300-3562)

*詳細は添付資料にもございますのでご覧ください。



地区ネットからのお知らせ

2012年7月9日
主担当理事 奈良部 勉

2012年6月度の地区ネット活動におけるトピックス等お知らせします。

川崎	定例会	6月20日(水) 18:30~20:30	武蔵中原・エポック中原	参加者6名
	次回定例会	7月18日(水) 18:30~20:30	武蔵中原・エポック中原	

1、北ネットとの合同会議開催 2、川崎ネット会則の制定提案(AD員以外の対応の明確化)
3、7月のネット内AD活動(生田緑地) 4、川崎市ブロックへの健生広報活動の今後の取り組み
状況 5、自己研鑽:高橋さん~誕生花と花言葉の由来・・・1年366日の花と花言葉及び都道府
県の花紹介

相鉄沿線	<p>定例会 6月23日(土) 17:00~19:00 旭区市民活動センター 参加者15名</p> <p>I. 理事会・地区ネット会議報告:2012年度方針・各サークルから等について他。II. 健生クラブ: 7月 木曜会、金曜会実施要領の最終確認。12月木曜会事前準備。次回定例会迄に H25 年度定例活動企画案持寄り準備依頼。III. ①NW 関連: 他 YNWS の体験講習会支援・9月 JNWA 養成・更新講習会に付報告。②行政との協働関連: 9月26日瀬谷市民活動センターでの講演等 ③井口会長並びに他ネットから2名参加頂く。会長より今年の主要テーマについての話がなされた。</p> <p>次回定例会 24年7月16日(月) 11:30 から定例会・合同懇親会 海老名クラブ</p>
横浜北	<p>定例会 6月27日(水) 18:00~20:00 山内地区センター 参加者18名</p> <p>相互研鑽 伊藤 誠二さんが洞爺丸事故の翌日、津軽海峡を渡り就職され、音楽との出会い、健康生きがいアドバイザーの資格取得、富士吉田の研修での出会い、同期生でのウイーン旅行。健生音楽団の立ち上げについて楽しいお話がありました。7月は川崎地区ネット合同で暑気払いを行います。</p> <p>次回定例会 7月25日(水) 17:00 から ホテルアトラス 麦の風</p>
横浜南	<p>定例会 6月27日(水) 18:00~20:00 港南台地区センター 参加者9名</p> <p>理事会と健生クラブ関連報告の後、神奈川健生平成24年度の主な活動計画について確認した。特に成年後見人への取り組み、独自事務所運営資金のための収益事業への取り組み、地区ネット活動活性化対策などについて意見交換した。地区ネットについてはノルディック・ウォーキングへの取り組みを梶子に地域の会員獲得につなげる努力をする方向を確認した。</p> <p>次回定例会 7月25日(水) 18:00 から 港南台地区センター</p>
横浜戸塚	<p>定例会 6月27日(水) 18:00~19:30 戸塚地区センターC会議室 参加者6名</p> <p>I 理事会報告: 新事業(後見人制度、福祉有償移動サービス他 ML 参照)の課題について。 II 健生クラブ: 戸塚担当の・天王森・大庭城址の下見、計画書提出の検討を行った。 III 柏尾サロン: 県央との合同暑気払い7/16。今月発表は京都・神戸・奈良の旅行報告: 河原。</p> <p>次回定例会 7月25日(水) 18:00 から 戸塚地区センターC会議室</p>
三浦	<p>定例会 6月28日(木) 18:00~19:30 鎌倉市福祉センター 参加者11名</p> <p>健生クラブ~土曜会、日曜会現状の概要説明、来年度新企画として観音崎灯台周辺案の提案あり。相互研鑽~平田 AD による「我が人生を振り返る」、謂わば私の履歴書で興味深いお話であった。田村 AD より7月6日日野原先生講演会の案内があった。有志によるゴルフ案内7月31日葉山国際 CC。</p> <p>次回定例会 7月26日(木) 18:00 より 鎌倉市福祉センター</p>
湘南	<p>定例会 6月19日(火) 18:00~20:00 参加者12名</p> <p>1、湘南地区ネット独自のノルディック・ウォーキング 5月27日 茅ヶ崎海岸実施 6名参加 2. 相互研鑽発表 藤さん「日記帳と断捨離」57年分の日記帳の整理に「断捨離」の出会いから日記帳の扱い方に光明。モノを捨てることより片付けの方法に共鳴・・なにらかの糸口を示唆する話</p> <p>次回定例会 7月17日(火) 18:00~20:00 茅ヶ崎市民ギャラリー</p>
県央	<p>定例会 6月19日(火) 18:00より 大和市民活動センター 参加者12名</p> <p>1. 理事会報告:「井口会長の挨拶と今年度の方針について」他 2. 5月18日(金)「大山下社詣」および6月5日(火)「高尾山ハイキング」の実施報告 3. 参加者全員による一ヶ月の活動報告(3分以内) 4. 10月25日(木)「震生湖ハイキング」スタッフ確認 懇親会「桃の花」11名参加</p> <p>次回定例会 7月16日(祝) 12:30より 海老名小田急クラブ</p>
横浜中央	<p>定例会 6月15日(金) 17:00~18:50 県民センター 701号室 参加者12名</p> <p>I. 相互研鑽「故郷じまんパート2」、講師 高村道子氏 II. 報告事項: 理事会報告(種田) III. 審議事項・健生クラブの土日活動について、欠席者から意見を聞くことにした。・8月定例会(戸塚との暑気払い合同開催)について</p> <p>次回定例会 7月13日(金) 17:00~ 県民センター 703号室</p>

サークル活動のお知らせ

主担当理事 清水 国雄 電話 090-3134-2540
会員相互の勉強会、趣味の会としてサークル活動を実施しています。
各サークル活動の概要は以下の通りです。



A) なんでもみんなで勉強会

世話役: 七海耕一、小杉真希子、内海朗子

都築 潔 TEL 046-873-1518

□ 8月8日(水) 18:00~20:00 604号室

B) 健生ハイキングの会

世話役 井上精司 (tel&fax 0462-59-3100)

□ 8月6日(月) 奥多摩ウォーキングトレイル

C) 健生ADL体操の会

世話役: 上田隆一郎(電話・fax)045-852-5192

メール: takaueda@carrot.ocn.ne.jp

□ 8月2日 13:00~16:00 604号室

D) 「布絵を楽しむ会」 世話役 清水昭子

Tel & Fax : 045-821-4730

◆毎月第3水曜日 13:00~17:00

□ 8月15日(水) 県民センター703号室

E) 神奈川健生音楽団 世話役 斉藤克己

(電話・FAX) 045-712-2138

□ 8月16日(木) 歌声サロン・伊勢佐木

15:00~16:30 CROSS STREET

◆活動の様子がブログで紹介されています。

<http://kksmusika.exblog.jp/>

F) コントラクトブリッジを楽しむ会

世話役: 寺内顕正 Tel・fax : 045-714-3120

□ 次回予定 8月4日(土)、18日(土)

県民センター705号室、708号室 18:00~21:00

G) 「女性交流会」 世話役: 三浦紀子,小泉かよ

(電話・FAX) 045-953-2798

メール: no3matato@77.catv-yokohama.ne.jp

次回予定 8月26日(日)10:00~12:00 県民センター705

「シニアのおしゃれ教室」

H) 「句楽会」(誰でも楽しめる俳句)

世話役 蛭子雷児 (電話・FAX) 045-784-5496

メール: _rainoko566@seapple.icc.ne.jp

□ 次回予定 8月1日(水)18:00~20:00 県民センター302

I) 「カラオケを楽しむ会」 世話役: 田原睦夫 TEL 045-382-7680 mtawara@jupiter.ocn.ne.jp

◆「カラオケを楽しむ会」への会員募集をしております。

◆定例会は原則毎月第1金曜日、第3月曜日の15:00~17:00

◆東急ホテル並びの「BEST HIT」(am. pmのビル)です。

◆費用はカラオケ2時間+ソフトドリンク付き500円、生ビール中ジョッキ付き600円です。

平成 24年8月は3日(暑気払い)と20日です

J) 「健生グリーンゴルフ会」 世話役: 松島誠一 TEL 0467-23-3950、携帯 090-5399-7072

布井邦昭、七海耕一

□ 第31回健生グリーンゴルフ会ご案内

日時:2012年10月18日、8:19~8:56、インスタート6組

場所:鎌倉パブリックゴルフ場、〒247-0052 鎌倉市今泉5-1003、TEL0467-44-8185~6

申込&問合せは smatsushima03@m.jcnet.jp 宛にお願いします。(先着 24名まで)

「東日本大震災復興応援ツアー」に参加して

(ツアー名) がんばろう東北～こころを旅でとどけよう～
海輝き港町賑わう・笑顔と希望が集う三陸の旅

横浜中央地区ネット 児玉 勇

昨年(2011年)の3月11日の東日本大震災後、「我々は何が出来るか」模索しても足手まといになることを恐れ、日赤・あしながおじさん・現地での自立行動支援、身近なダイバーグループの現地活動支援等にささやかな応援をしてきたが、副題のような長いテーマの「復興応援ツアー」(クラブツーリズム)が行われていることを知り、夫婦で参加した。新幹線で仙台に行き、バスでリアス式海岸を盛岡まで北上するという観光ツアーの様であるが、テレビ・新聞とは違った自然の脅威をまざまざと見せつけられた。

仙台から塩釜ー松島ー南三陸は被災現場を探すのに苦労するくらいであったが、名勝「松島」の島々が自然の防波堤になったことが復興を速めたい。(塩釜の商店店主)

宿泊は南三陸の入り口の高台にある比較的被害の少なかった「ホテル 観洋」(2階まで浸水)、ツアー団体と、金曜日のため翌日からのボランティア学生で溢れており、眺望の良い露天風呂からはかもめが飛び交い、被災地「志津川」も穏やかな港に見えた。夕食も豪華で静かにその夜は過ぎた。

翌日、再度温泉につかり、雨の中をバスで出発して3分、それは修羅場であった。バスの右の座席は海に面しているが、破壊された防波堤に土嚢が補強され、バスとその間は瓦礫がすべて除去され敷石のみの光景が多く、入院患者・職員の多くが犠牲になった「志津川病院」、最期まで避難を呼びかけて犠牲になった遠藤さんのいた「南三陸防災対策庁舎」は、ガイドの興奮した説明で、あわてて左手に確認した程度だった。

そこからは外見は残っているが、津波が「通り抜けて」がらんどろになっているコンクリート建てのホテルやビル、切断された道路・鉄道、がれきの集積場、仮設住宅を眺めながら陸前高田の「希望の1本松」の出会いは何かほっとしたもの感じた。7万本の名勝「高田松原」で残った1本、もう枯死当然と言え被災者の方々には心の癒し・希望を与えたことは間違いない。永久保存されることを祈りたい。

バスから降りての視察は釜石の「鶴住居地区防災センター」、別に高台に避難所は指定されており、ここは避難所でなく最近建設され防災訓練も実施したため、多くの人(約1000人)が避難して来たものの海拔1.5m、屋上まで津波が襲い、63名の犠牲者が出ている。現地のボランティアのガイドさんの涙の説明は、言葉に表せない気持ちがこみ上げてきた。周囲はすべてなくなっており、人出もなくこのボランティアさんだけが遭うことのできたただ一人の被災者だった。ただ一つほっとする話は、このセンターから見える小・中学校の生徒はお互い助けながら「高いところ」へ避難し皆が助かったということである。

釜石から宮古まで同じような光景が続き、「浄土ヶ浜」に着いた。「鋭くとがった白い流紋岩が林立し、一つ一つ違った表情を見せて海岸を彩り、松の緑と岩肌の白、海の群青とのコントラストはまさに一見の価値あり。「浄土ヶ浜」の地名は、天和年間(1681～1684)に宮古山常安寺七世の霊鏡竜湖(1727年没)が、「さながら極楽浄土のごとし」と感嘆したこと(宮古市ホームページより)から名付けられたと言われている。」(宮古市ホームページより)

犠牲になった多くの皆さんがこの「浄土ヶ浜」で静かに眠っておられることを祈りたい。合 掌

詳細はブログ「前向きに！70歳代」をご検索願います。



報告・討議内容

1. 社会貢献活動部会（井口委員）
 - 1) 成年後見制度に関する説明・意見交換会（6月7日）について。
 - ①井口会長より趣旨説明、横浜市モデルの説明。
養成講座受講者募集は7月の市報・HPに掲載予定等
 - ②大笠部会長より成年後見制度への取り組みのこれまでの経緯と今後について説明。
 - ③意見交換で下記のような意見がでた。
 - ・神奈川健生内に市民後見人センター（成年後見センター）を立ち上げるべき。
 - ・専門職後見人（弁護士、司法書士等）に付きADが支援員として実績つくるべき。
 - ・養成講座修了者に健生として何らかのサポートを行うべき。等々。
 - 2) 社会貢献部会（6月18日 16:00～17:50 12F）での検討
意見交換会の意見をおさらいし神奈川健生の今後の活動方向を下記のようにまとめる。
 - ① 行政・家裁等に対し、PRを実施する。
 - ・市民後見人養成講座受講対象11区ADに出来るだけ多く応募するよう呼び掛ける。
 - ・弁護士会を中心にADが支援員として活動し、実力の向上を図ると同時に実績を積む
 - ② 健生会員の親族後見を対象に相談・支援を行う。
 - ③ 成年後見センターを健生内に設置するか、外部にNPO法人を作るかを検討。
2. 超高齢未来検討部会（大熊委員）
 - ①2030年超高齢未来勉強会平成24年度第1回を下記スケジュールで開催する。
 - ・日時：7月14日（土）AM9:30～12:00、場所：横浜市野毛地区センター
 - ・内容：H23年度勉強会報告書に関する意見交換会
 - ②第1回は昨年度の勉強会メンバーで意見交換し、分科会を複数立ち上げ、健生会員に分科会参加者を広く募り、9月から全体会を月1回、分科会を随時開催するようなよう運営を考えている。
3. ビジョン検討部会（竹内委員）
 - 1) コミュニティカフェの視察（6月4日）報告
 - ・専用事務所の検討にあたり、下記の3か所（大倉山、鶴見、六角橋）のコミュニティカフェの視察を行った。
 - ・参加者からのコメント：コミュニティカフェは、横浜駅周辺、関内駅周辺など中央では成立しにくい、地域密着型であることが重要。
 - 2) 収益新規3事業の説明会（6月25日）について
 - ・まだ、参加申し込みが少ない。各地区ネットでPRをお願いしたい。
4. その他
 - 1) 企業のCSR部門へのアプローチについて
神奈川健生としても、企業のCSR部門にアプローチし、企業との連携も要検討である。

以上

事務局だより

★★お知らせ★★

1. 会員動向

会員数

総数； 210名（内女性51名）（先月比変わらず）

（内訳）	会員数	ML加入者	e配信加入者	ヤマト便対象者
人数	210	154	161	49
(%)	(100)	(73.3)	(76.7)	(23.3)



★事務局の連絡先★



一般社団法人 神奈川健康生きがづくりアドバイザー協議会

事務局： 大熊 謙治 気付

〒230-0011 横浜市鶴見区上末吉 1-28-17

電話：090-1706-9306